



ようこそ
座間へ

「ひまわり」は座間市の花です。
燦々と輝く太陽の花、生命の花。
この花に相応しい未来都市へ—市民の願いです。



未来に向けて、やすらぎの環境づくり。

相模川の河畔に添うように、広闊な田園風景が開け、その縁を形成する段丘には樹林と谷戸の集落や点在する湧水など、古来の日本の原風景を今でも想像させる景観が随所にあります。その一方で、相模野台地には、大都市近郊型の現代的な住宅地が緑地や公園といった住環境の中に展開するという、我が国の歴史・文化・風土を凝縮したコンパクトシティです。そんな街を訪れてみたい、そして住んでみたいと思っただけのよう街づくりへ…。

未来へ、整備すすむ相武台エリア

より安心で快適な街づくりに欠かせない重要な施設整備がなされ、それに伴って、この地域の景観も大きく変貌を遂げるでしょう。



座間総合病院

歴史的遺産
昭和天皇命名「相武臺」石碑
(キャンプ座間内)

鈴鹿・長宿地区 (座間市特定景観計画地域)

市と地域が協定を結び、歴史的な景観を維持して未来へ。ここを訪れる人々に、わが国古来の景観・里文化の一つに触れていただければ幸いです。



座間市プロフィール
●人口 / 128,950人(平成28年2月1日現在)
●面積 / 17.58km²
●位置 / 神奈川県中央部(東京都から40km、横浜から20km)



座間の大凧まつり会場
5月4・5日開催

ひまわりまつり会場見ごろ
8月中旬~下旬

ひまわりまつり会場見ごろ
8月中旬~下旬

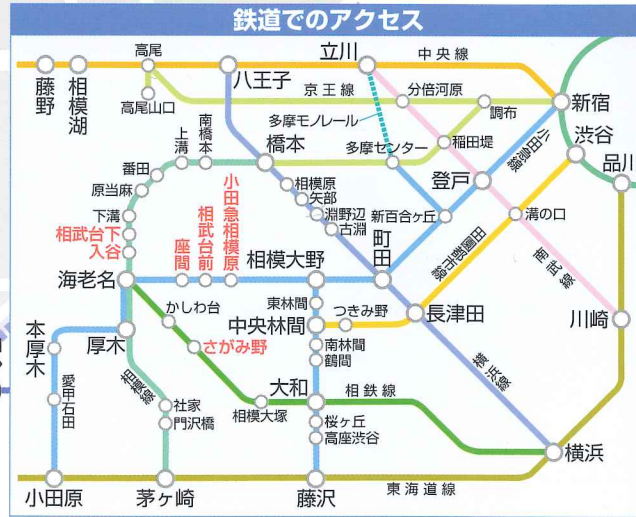
ひまわりまつり会場見ごろ
7月下旬、8月上旬

新名所 誕生!

相模が丘仲よし小道「さくら百華の道」
安全なバリアフリーの緑道(1,600m)には、64品種・230本の個性を誇る桜が植えられています。早咲きの2月から、遅咲きの5月初旬まで約2ヶ月半、様々な容姿との出会いがあります。



東原桜並木と花壇
遊歩道には桜(染井吉野)と四季を彩る花壇が…市民と訪れる人々を優しく癒します。



地下壕
昭和の歴史的な遺跡：芹沢の地下壕
旧海軍高座工廠地下工場跡(芹沢公園内)



座間市マスコットキャラクター「ざまりん」

未来へと…、つむぐ伝統

大凧は200年、ひまわりは20年



ひまわりまつり

首都圏随一の黄金のパノラマ

55万本のひまわり、圧倒的な景観は訪れるツーリストに様々な夏物語を綴らせてます。



大凧まつり

200年以上の歴史を持つ伝統文化

その巨大な凧は、一辺が13mの正方形、重さは1,000kg(1トン)です。健やかな子供の成長を祈り、端午の節句を祝う勇壮な伝統行事です。



谷戸の自然を、 里山の景観を未来へ



古代から続く自然の営みに寄り添って



水と緑と風広場 大河と大山・丹沢の山脈が連なる広闊な空間、その相模川の河岸にサイクルロードが整備されます。



谷戸山公園

神奈川県立の自然公園。古来からの里山の樹林、動植物の生命の循環を大切に守り、未来へ継ぐ。



かみが沢公園

小田急線 相模台駅から至近距離に立地。特に、住宅地の中のアオアシス、四季折々に多彩な花空間が演出されます。



芹沢公園

谷戸の自然が大切に保全されているだけでなく総合公園として、市民の期待に添うよう多角的な整備を行っています。



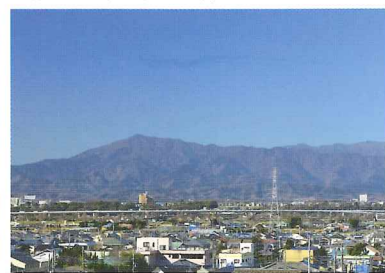
立野台公園

谷戸の親水公園。菖蒲の里には、「座間の森」(菖蒲品種)が大切に育てられています。



座間公園

大山・丹沢の山並、大河 相模川の流域の眺望は一度は見たたい郷土のパノラマです。



富士山公園

相模川の河岸段丘に古来から自生する樹林が大切に守られています。





護王大明神

源義経の側室護王姫がこの地で難産のため母子とも命を落とし、それを哀れんだ村人が葬い、墓標としてケヤキを植えました。それが樹齢300年以上と言われる大ケヤキで市指定重要文化財となっています。



心岩寺(臨済宗)

鎌倉建長寺の末寺です。昔は河原宿にありましたが、文安年間(1444~1449)に相模川の洪水で流失し、当時この地の領主であった白井是房が現在地に移したとの事。境内には、湧水と、その水をたたえる池があります。



諏訪明神社

慶長7年(1602)に神官新田氏の祖、昌清が故郷の諏訪大社の御霊を分けて祀ったのが社の起りと伝えられています。役行者の記念碑「神変大菩薩」があり、市指定重要文化財となっています。江戸時代に寺子屋「新月堂」がありました。



番神堂(番神水)

日蓮上人が刀匠、鈴木弥太郎貞勝の良水が欲しい、との願いを承け、三十番神を勧請して地面をうがった所、清水が湧き出したといわれ、この湧水を守るために番神堂を建て神々を祀っています。



栗原神社

御祭神は豊受姫命と天御柱命。明治6年(1873)に近在の王子・握財・絹張・山王・若宮・龍蔵の各社が合祀され、その後(明治30年頃)山王社と龍蔵社が元に戻るといふ変遷を辿りました。



崇福寺(臨済宗)

鎌倉建長寺の末寺で創建は応永21年(15世紀初)であり、開山は仙溪と伝えられています。門前には幼児を抱いた地藏尊の座像があり、子育て地藏とかキリシタン地藏ともいわれています。



座間神社

昔、疫病に苦しむ村人達に白衣の老人(飯綱権現の化身)が湧き出る清水を飲むように勧めたところ、治癒したことから飯綱権現が祀られたと伝えられています。明治9年(1876)、日本武尊をご祭神とする事となり、以降、座間神社と改称されました。



日枝大神

御祭神は大山咋神です。創建は元龜2年(1571)と伝えられていますが、宝暦12年(1762)に火災にあい、資料・記録が失われています。その後も何度か建て替えられましたが、現在の社殿は昭和9年の再建でこの時に東京都麹町の日枝神社より改めて分霊したものです。

市内には古道が今も残っています。
この郷の古い歴史、信仰の生活の遺跡です。

八王子街道	鶴間街道
鎌倉街道	辰街道
藤沢街道	星の谷街道
府中街道	巡礼街道
江戸街道	大山街道

市内を
通る
街道



鈴鹿明神社

座間郷の総鎮守。創建は欽明天皇の御代(539~571)と伝える。境内には、鈴鹿に生まれた有名な書誌学者齊藤昌三の句碑があります。また、縄文時代の平地式住居址があり、市指定重要文化財となっています。



宗仲寺(浄土宗)

慶長8年(1603)に、徳川家康の家臣で、この地の領主であった内藤清成が、父の竹田宗仲のために創建したと伝えられています。石碑と燈籠は市指定重要文化財です。



専念寺(浄土宗)

この寺の創建は慶長8年(1603)、開基は宮代甚助、開山は念嘗存貞といわれています。境内に「瘡守稲荷」があり、農業と皮膚病の神様として信仰されてきました。



星谷寺(真言宗)

創建は奈良時代の聖武天皇のころ(724~749)で、本尊は聖観世音菩薩。星の谷観音堂は、坂東三十三札所巡りの八番札所として多くの巡拝者が訪れます。境内の宝篋印塔は市指定重要文化財であり、梵鐘は国指定重要文化財で、奇鐘の一つとして有名です。



龍源院(曹洞宗)

縁起「桜田伝説」に登場する渋谷高間という武士が富士山公園の西側に建てたものを弘治年間(1555~1557)に現在地に移したものとされています。墓地の脇に湧水と弁財天があります。



円教寺(日蓮宗)

日蓮上人を深く敬信した刀匠鈴木弥太郎貞勝が、その屋敷を寺としたもの。文永8年(1271)竜の口(現藤沢市)で法難に遭うものの助かった日蓮上人が依知(現厚木市)へ護送される途中、休息したのが機縁だと言われています。



専福寺(浄土真宗)

村人が建立し、開基は了山と伝えられています。明治12年(1879)には、栗原小学校の前身である栗原学校が境内に建てられました。材木は栗原の篤志家大矢弥市が寄贈、村人がそれを切り出し建設に協力との事で、当時の志がうかがえます。



浄土寺(浄土宗)

寺の由緒によると、元龜年間(1570~73)に創立。開山は願嘗門悦といわれます。当初は四ツ谷の三家の西側にあったが、相模川の洪水で流され、現在地に移築されたもの。境内には寺子屋の創始者保田安兵衛の供養塔があり今も供養に訪れる人々があります。

市内の湧き水、座間市の特徴の一つです。
15ヶ所現存していますが、次の8ヶ所が有名です。

泉水湧水	(座間神社南側)
番神水湧水	(番神堂敷地の東側)
鈴鹿の泉湧水	(龍源院北側)
龍源院湧水	(龍源院境内の南側)
心岩寺湧水	(心岩寺境内)
神井戸湧水	(県立座間高校の東側)
谷戸山公園湧水	(県立谷戸山公園北側)
いっぺい窪湧水	(龍蔵神社南側)

市内の
湧水

街道文化を支える湧水と信仰

湧水は里の歴史を支え続けた生命の源。
豊穡な田畑、里文化、信仰、全てに生命を注いでいます。
今も市の水道の85%は地下水でまかなわれています。



番神水



神井戸の湧水



心岩寺の湧水



鎌倉古道



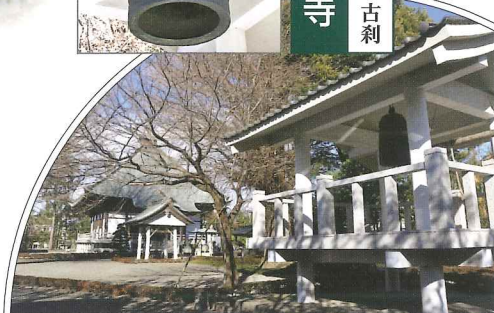
龍源院の湧水

桜田伝説の名刹：龍源院

現在も渾々と湧き出す湧水。その傍らに祠。祠には、白蛇の頭上に弁財天の頭部が…非常に珍しい石像で拝観者が絶えない。



観音信仰の古刹
星谷寺



国宝 梵鐘 (嘉禄三年紀) 坂東三十三観音巡り八番札所

指定文化財一覧

国指定重要文化財

星谷寺 嘉禄三年紀梵鐘

市指定重要文化財	〈所有・所在地〉
六字名号碑	宗仲寺
蜻蛉燈籠	宗仲寺
大日如来座像(石像)	個人宅地内
桑普通十文字種	個人宅地内
相州住網廣銘脇差一振	個人宅地内
相州住周廣銘脇差一振	個人宅地内
鈴木家鍛冶文書(四通)	個人宅地内
鐙(佐々木掛)	円教寺
写経紺紙金泥卷子仕立	円教寺
大櫓	護王大明神
鈴鹿遺跡(住居址及び遺跡包蔵地)	鈴鹿明神社
宝篋印塔	星谷寺
星谷寺文書(四通)	星谷寺
咲き分け散り椿	星谷寺

市指定重要文化財	〈所有・所在地〉
神変大菩薩碑	諏訪明神社
岩城常隆供養五輪塔	心岩寺
釈迦如来立像(木像)	心岩寺
鈴鹿横穴墓群	心岩寺周辺
梨の木坂横穴墓群	梨の木坂中腹
シラカシ	栗原神社
祭囃子(若音会)	栗原地域
座間歌舞伎	入谷歌舞伎会
ニッケイ	個人所有地内
保田安兵衛供養塔	浄土寺
大矢家文書	個人所有
飯島家文書	個人所有
栗原学校 扁額	栗原小学校
椿(やぶつばき)	個人所有

■かながわの50選・100選

県の名選	〈所有・所在地〉
座間の大風	かながわのまつり50選 相模川グランド
座間の大風あげ	かながわの民族芸能50選 座間市大風保存会
座間の農村歌舞伎	かながわの民族芸能50選 入谷歌舞伎会
八王子街道の四ッ谷付近	かながわの古道50選 四ッ谷地区内
谷戸山の森	かながわの美林50選 県立谷戸山公園
芹沢公園	かながわの公園50選 栗原地区内
芹沢陸橋	かながわの橋100選 栗原地区内
栗原のニッケイ	かながわの名木100選 栗原地区内
栗原神社のシラカシ	かながわの名木100選 栗原神社
立野台公園(ハナショウブ)	かながわの花の名所100選 立野台公園
座間のひまわり広場(ヒマワリ)	かながわの花の名所100選 座間ひまわり広場
四ッ谷公民館前の通り	かながわの街並み100選 四ッ谷717付近

※上記表の文化財等は個人所有などによりご覧頂くに際し、制限がある場合もございます。市役所生涯学習課にお問い合わせ下さい。

交通のお問い合わせ

鉄道

小田急小田原線	小田急相模原駅	046-232-7103 (海老名駅)
	相武台前駅	
	座間駅	
相模鉄道線	さがみ野駅	046-232-7325
	かしわ台駅	046-231-7560
JR相模線	相武台下駅	046-251-0052
	入谷駅	

バス

神奈川中央交通(株) 本	社	0463-22-8833
相模原営業所		042-778-6793
大和営業所		046-274-3239
(株)藤沢神奈交バス	大和営業所	046-272-4336
相模鉄道(株) 本	社	045-319-2053
綾瀬営業所		046-778-5681

タクシー

座間交通(有) 本	社	046-251-2667
つゆきタクシー(有) 本	社	046-776-2012
神奈川都市交通(株) 大和営業所		046-277-0100
相模中央交通(株) 座間配車センター		042-744-1900

お問い合わせは

座間市観光協会

〒252-0011 座間市相武台3-42-46 2F

TEL.046-205-6515 FAX.046-205-6516

<http://www.zama-kankou.jp/>

座間市観光協会

検索